

	科目名	ナンバリング	単位数					年間コマ数	1学年		2学年		担当者	単位認定者
			必修	選択	授業形態		前期		後期	前期	後期			
					講義	演習						実験実習		
共通科目	医療倫理学特論	ZCF-501	2	○				15	◎		◎	峯村 優一	峯村 優一	
	教育学特論	ZCF-502	2	○				15	◎		◎	高山 有紀	高山 有紀	
	社会学特論	ZCF-503	2	○				15	◎		◎	内藤 和美	内藤 和美	
	国際保健政策特論	ZCF-504	2	○				15	◎		◎	堀込 由紀・早川 有子 森 淑江・木村 博一	堀込 由紀	
	公衆衛生学総論	ZCF-505	2	○				15	◎		◎	木村 博一・伊藤 一人	木村 博一	
	抗加齢医学特論	ZCF-506	2	○				15	◎		◎	栗田 昌裕	栗田 昌裕	
	生殖補助医療技術学特論	ZCF-507	2	○				15	◎		◎	荒木 泰行	荒木 泰行	
	医療情報科学特論	ZCF-508	2	○				15	◎		◎	星野 修平	星野 修平	
	データ分析特論	ZCF-509	2	○				15	◎		◎	木村 朗・加茂 智彦	木村 朗	
	医療安全管理学特論	ZCF-510	2	○				15	◎		◎	亀子・渡邊浩 田村・大濱・木村博	木村 博一	
	情報アクセシビリティ学特論	ZCF-511	2	○				15	◎		◎	木村 朗・加茂 智彦	木村 朗	
	応用英語	ZCF-512	2	○				15	◎		◎	杉田 雅子・David Andrews	杉田 雅子	
	研究方法特論	ZCF-513	1		○			8	○			木村 博一・矢島 正栄 峯村 優一	木村 博一	
	保健科学特別セミナー	ZCF-514	2		○			15		○		藤田・矢島・齋藤基・佐藤満 松下・渡邊浩・大濱・木村博	矢島 正栄	
看護学領域	看護学研究方法論	ZSN-501	1	○				8	○			齋藤 基・小林 亜由美 中下 富子・中島 久美子	齋藤 基	
	成人看護学特論	ZSN-502	2	○				15	○			萩原 英子・堀越 政孝	萩原 英子	
	成人看護学演習	ZSN-503	2		○			15		○		萩原 英子・堀越 政孝	萩原 英子	
	ウィメンズヘルス・助産学特論	ZSN-504	2	○				15	○			中島 久美子	中島 久美子	
	ウィメンズヘルス・助産学演習	ZSN-505	2		○			15		○		中島 久美子	中島 久美子	
	発達看護学特論	ZSN-506	2	○				15	○			中下 富子	中下 富子	
	発達看護学演習	ZSN-507	2		○			15		○		中下 富子	中下 富子	
	地域・在宅看護学特論	ZSN-508	2	○				15	○			齋藤 基・小林 亜由美	齋藤 基	
	地域・在宅看護学演習	ZSN-509	2		○			15		○		齋藤 基・小林 亜由美	小林 亜由美	
	看護学特別研究	ZSN-510	10		○					○	○	齋藤基・小林・中下・中島 萩原英・堀越	齋藤 基・小林 亜由美 中下 富子・中島 久美子	
専門科目	看護マネジメント特論	ZSN-511	2	○				15	○			萩原 一美	萩原 一美	
	精神看護学特論	ZSN-512	2	○				15	○			西川 薫	西川 薫	
	リハビリテーション学研究方法論	ZSP-501	1	○				8	○			村田・佐藤満・高橋正・石井	佐藤 満	
	総合理学療法学特論	ZSP-502	2	○				15	○			佐藤満・高橋正・富田 岡崎・加茂	佐藤 満	
	総合理学療法学演習	ZSP-503	2		○			15		○		佐藤満・高橋正・富田 岡崎・加茂	佐藤 満	
	総合作業療法学特論	ZSP-504	2	○				15	○			村田・石井・竹原・南	石井 良和	
	総合作業療法学演習	ZSP-505	2		○			15		○		村田・石井・竹原・南	石井 良和	
	リハビリテーション学特別研究	ZSP-506	10		○					○	○	村田・佐藤満・高橋正 石井・竹原・南・加茂	村田・佐藤満・高橋正 石井・竹原・南・加茂	
リハビリテーション教育学特論	ZSP-507	2	○				15	○			村田・佐藤満・石井・神山	石井 良和		
コミュニケーション障害学特論	ZSP-508	2	○				15	○			白坂 康俊・神山 政恵	白坂 康俊		

	科目名	ナンバリング	単位数		授業形態		年間 コマ 数	1学年		2学年		担当者	単位認定者	
			必修	選択	講義	演習		実験 実習	前期	後期	前期			後期
病 因 ・ 病 態 検 査 学 領 域	病因・病態検査学研究方法論	ZSB-501	1	○	○		8	○				松下・亀子・高橋克 岡山・林由・木村鮎・荒木	松下 誠	
	病態免疫化学検査学特論	ZSB-502	2	○			15	○				亀子 光明・高橋 克典	高橋 克典	
	病態免疫化学検査学演習	ZSB-503	2		○		15		○			亀子 光明・高橋 克典	高橋 克典	
	遺伝子・血液情報検査学特論	ZSB-504	2	○			15	○				林 由里子	林 由里子	
	遺伝子・血液情報検査学演習	ZSB-505	2		○		15		○			林 由里子	林 由里子	
	生体分子情報検査学特論	ZSB-506	2	○			15	○				松下 誠・木村 鮎子	松下 誠	
	生体分子情報検査学演習	ZSB-507	2		○		15		○			松下 誠・木村 鮎子	松下 誠	
	組織細胞・生殖補助技術学特論	ZSB-508	2	○			15	○				岡山 香里・荒木 泰行	岡山 香里	
	組織細胞・生殖補助技術学演習	ZSB-509	2		○		15		○			岡山 香里・荒木 泰行	岡山 香里	
	生体機能検査学特論	ZSB-510	2	○			15	○				今年度開講せず	今年度開講せず	
	生体機能検査学演習	ZSB-511	2		○		15		○			今年度開講せず	今年度開講せず	
	病因・病態検査学特別研究	ZSB-512	10			○				○	○	松下・亀子・高橋克 岡山・林由・木村鮎・荒木	松下・亀子・高橋克 岡山・林・木村鮎・荒木	
病態検査解析学特論	ZSB-513	2	○			15	○				松下・亀子・高橋克 岡山・林由・木村鮎・荒木	松下 誠		
専 門 科 目	放 射 線 学 領 域	放射線学研究方法論	ZSR-501	1	○		8	○				渡邊 浩・酒井 健一 西澤 徹	渡邊 浩	
		放射線教育学特論	ZSR-502	2	○		15	○				西澤 徹	西澤 徹	
		放射線教育学演習	ZSR-503	2		○		15		○			西澤 徹	西澤 徹
		放射線防護学特論	ZSR-504	2	○			15	○				渡邊 浩	渡邊 浩
		放射線防護学演習	ZSR-505	2		○		15		○			渡邊 浩	渡邊 浩
		放射線利用学特論	ZSR-506	2	○			15	○				酒井 健一	酒井 健一
		放射線利用学演習	ZSR-507	2		○		15		○			酒井 健一	酒井 健一
		放射線学特別研究	ZSR-508	10		○					○	○	渡邊 浩・酒井 健一 西澤 徹	渡邊 浩・酒井 健一 西澤 徹
		放射線学特論	ZSR-509	2	○			15	○				加藤 英樹	加藤 英樹
臨 床 工 学 領 域	臨 床 工 学 領 域	臨床工学研究方法論	ZSC-501	1	○		8	○				大瀨 和也・湯本 真人 花田 三四郎・松岡 雄一郎	大瀨 和也	
		生体情報医学特論	ZSC-502	2	○		15	○				花田 三四郎・松岡 雄一郎	花田 三四郎	
		生体情報医学演習	ZSC-503	2		○		15		○			花田 三四郎・松岡 雄一郎	花田 三四郎
		生体機能医学特論	ZSC-504	2	○			15	○				大瀨 和也・湯本 真人	大瀨 和也
		生体機能医学演習	ZSC-505	2		○		15		○			大瀨 和也・湯本 真人	大瀨 和也
		臨床工学特別研究	ZSC-506	10		○					○	○	大瀨 和也・湯本 真人 花田 三四郎・松岡 雄一郎	大瀨 和也・湯本 真人 花田 三四郎
		臨床工学特論	ZSC-507	2	○			8	○				大瀨・湯本・花田 松岡・島崎	大瀨 和也

	科目名	ナンバリング	単位数			授業形態			年間 コマ 数	1学年		2学年		担当者	単位認定者
			必修	選択	講義	演習	実験 実習	前期		後期	前期	後期			
専門科目 公衆衛生学領域	疫学特論	ZSH-501	2	○				15	◇		◇		木村 博一	木村 博一	
	生物統計学特論	ZSH-502	2	○				15	◇		◇		木村 朗・加茂 智彦	木村 朗	
	健康行動科学特論	ZSH-503	2	○				15	◇		◇		小林 亜由美	小林 亜由美	
	環境保健学特論	ZSH-504	2	○				15	◇		◇		西菌 大実	西菌 大実	
	健康・医療政策特論	ZSH-505	2	○				15	◇		◇		星野 修平	星野 修平	
	公衆衛生学研究方法論	ZSH-506	1	○				8	○				木村 博一・矢島 正栄 木村 朗・星野 修平	木村 博一	
	感染症疫学・感染制御学特論	ZSH-507	2	○				15	○				木村 博一	木村 博一	
	感染症疫学・感染制御学演習	ZSH-508	2		○			15		○			木村 博一	木村 博一	
	公衆衛生看護学特論	ZSH-509	2	○				15	○				矢島 正栄・奥野 みどり	矢島 正栄	
	公衆衛生看護学演習	ZSH-510	2		○			15		○			矢島 正栄・奥野 みどり	矢島 正栄	
	身体活動疫学特論	ZSH-511	2	○				15	○				木村 朗	木村 朗	
	身体活動疫学演習	ZSH-512	2		○			15		○			木村 朗	木村 朗	
	保健医療情報学特論	ZSH-513	2	○				15	○				星野 修平	星野 修平	
	保健医療情報学演習	ZSH-514	2		○			15		○			星野 修平	星野 修平	
	公衆衛生学特別研究	ZSH-515	10		○						○	○	木村博一・矢島・奥野 木村朗・星野修	木村 博一・矢島 正栄 木村 朗・星野 修平	
感染症学特論	ZSH-516	2	○				15	○				木村 博一	木村 博一		
先端感染制御学特論	ZSH-517	2	○				15			○		木村 博一・富田 治芳	木村 博一		

※1 ○印は1・2年次どちらでも履修可能

※2 ◇印は修士（公衆衛生学）の学位授与に必修科目

《履修方法》

- ① 専門科目主領域から方法論1単位、特論2単位、演習2単位、特別研究10単位の計15単位を履修する。
- ② 共通科目から5単位（必修科目を含む）を履修する。
- ③ 上記①②以外の共通科目と専門科目から講義科目10単位以上を履修する。
（ただし、修士（公衆衛生学）の学位授与には、次の科目を必修科目とする）
 - ・疫学特論 ・生物統計学特論 ・健康行動科学特論
 - ・環境保健学特論 ・健康・医療政策特論

＜ナンバリング＞

ナンバリングとは、授業科目に適切な番号を付し分類することで、学修の段階や順序等を表し、教育課程の体系性を明示する仕組みです。ナンバリングはシラバスに記載しています。

ナンバリングの構造 ZCF-513
① ② ③ ④ ⑤

① 課程コード

Z：博士前期課程 K：博士後期課程

② 科目群コード

C：共通科目 S：専門科目 A：特別研究

③ 領域コード

N：看護学領域 P：リハビリテーション学領域 B：病因・病態検査学領域 R：放射線学領域
C：臨床工学領域 H：公衆衛生学領域 M：医療科学領域 F：領域なし

④ 水準コード

博士前期課程：5 博士後期課程：6

⑤ 識別コード

水準コードに対応した識別番号（通し番号）

	科目名	ナンバリング	単位数		授業形態			年間コマ数	1学年		2学年		3学年		担当者	単位認定者	
			必修	選択	講義	演習	実験実習		前期	後期	前期	後期	前期	後期			
共通科目	生命研究倫理論	KCF-601	2		○			15	○					峯村 優一	峯村 優一		
専門科目	医療科学研究法 (生体分子・病原体遺伝子)	KSM-601	2		○			15	○					木村博・松下・亀子 高橋克・木村鮎・大熊	木村 博一		
	医療科学研究法 (細胞機能・生殖補助技術)	KSM-602	2		○			15	○					荒木 泰行・中島 久美子 岡山 香里・林 由里子	荒木 泰行		
	医療科学研究法 (生体機能)	KSM-603	2		○			15	○					木村朗・佐藤満・渡邊浩 湯本・宗宮・花田	木村 朗		
	特講 (生体分子・病原体遺伝子)	KSM-604	2		○			15	○					木村博・松下・亀子 高橋克・木村鮎・大熊	木村 博一		
	特講 (細胞機能・生殖補助技術)	KSM-605	2		○			15	○					荒木 泰行・中島 久美子 岡山 香里・林 由里子	荒木 泰行		
	特講 (生体機能)	KSM-606	2		○			15	○					木村朗・佐藤満・渡邊浩 湯本・宗宮・花田	木村 朗		
	演習 (生体分子・病原体遺伝子)	KSM-607	2			○		15		○				木村博・松下・亀子 高橋克・木村鮎・大熊	木村 博一		
	演習 (細胞機能・生殖補助技術)	KSM-608	2			○		15		○				荒木 泰行・中島 久美子 岡山 香里・林 由里子	荒木 泰行		
	演習 (生体機能)	KSM-609	2			○		15		○				木村朗・佐藤満・渡邊浩 湯本・宗宮・花田	木村 朗		
特別研究	医療科学特別研究	KAM-601	6			○			○	○	○	○	○	○	○	木村博・松下・亀子 高橋克・木村鮎・中島 岡山・荒木・木村朗 佐藤満・渡邊浩 湯本・宗宮・花田	木村博・松下・亀子 高橋克・木村鮎・岡山 荒木・木村朗・佐藤満 渡邊浩・湯本・宗宮

《履修方法》

共通科目の中から2単位、専門科目の中から指導教員の指定する講義4単位、演習2単位の計6単位、及び特別研究6単位の合計14単位以上を履修する。

＜ナンバリング＞

ナンバリングとは、授業科目に適切な番号を付し分類することで、学修の段階や順序等を表し、教育課程の体系的性を明示する仕組みです。ナンバリングはシラバスに記載しています。

ナンバリングの構造 **K S M - 6 0 7**

① ② ③ ④ ⑤

①課程コード

Z：博士前期課程 K：博士後期課程

②科目群コード

C：共通科目 S：専門科目 A：特別研究

③領域コード

N：看護学領域 P：リハビリテーション学領域 B：病因・病態検査学領域 R：放射線学領域

C：臨床工学領域 H：公衆衛生学領域 M：医療科学領域 F：領域なし

④水準コード

博士前期課程：5 博士後期課程：6

⑤識別コード

水準コードに対応した識別番号（通し番号）